

「1.17メッセージ」応募用紙

私は震災のとき、アパートが全壊したにもかかわらず、何一つケガもなかった。それどころか、ボランティア仲間の方の家に泊めてもらい、一度も避難所に行くこともなかった。後で皆から、普段ボランティアと言う良いことをしていたから、助けてもらえたと言われた。それと仮設住宅に入ったが、元々ボランティアグループの代表をしていたので、ボランティアと住民との、両方の立場にすることができ、仮設住宅の運営の難しさを知った。

(お名前) 糸田 厚治也

(年齢) 36歳

(ご住所) 兵庫 都道府県 伊丹 (市・郡)

ひょうごメモリアルウォーク 2005 に
参加申込み頂いた方からのメッセージです。

「1.17メッセージ」応募用紙

10年経って もう忘れかかっている人がいるのはちょっと辛いです

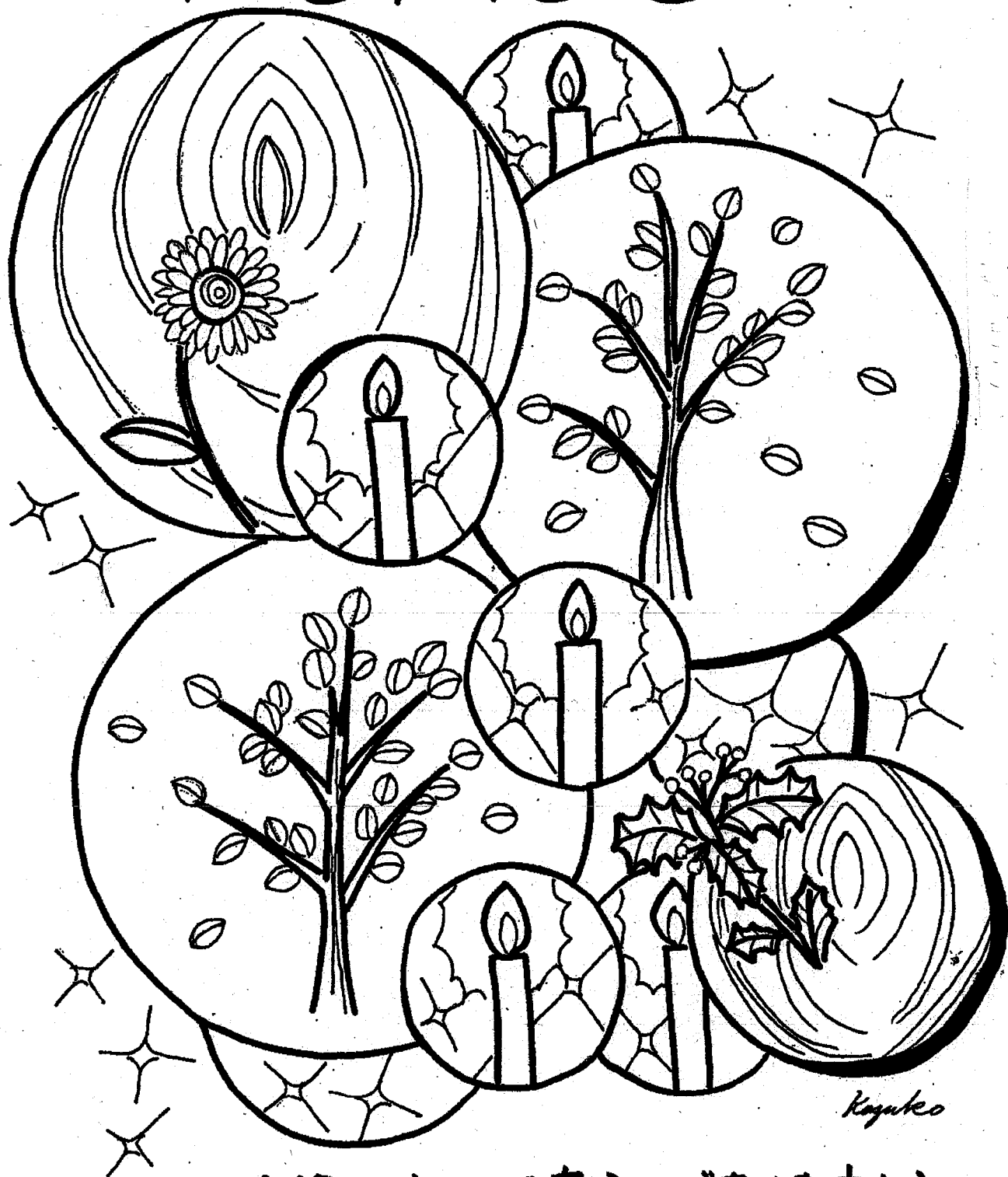
(お名前) 隆辻江里子 (タカツジ エリコ)

(年齢) 38 歳

(ご住所) 兵庫県伊丹市

兵庫県復興推進課御中

PEACE



1.17 お心が安らかでありますように

伊丹市

吉本和子 42才

郵送・FAX用

1.17ひょうごメモリアルウォーク2005 参加申込書

参加希望コース等
(希望コースに○を
付けて下さい)

住 所

兵庫県 伊丹市

フリガナ
氏 名

高濱 弘子

(67歳)

参加総人数
(申込者を含む)

※2人以上の場合に記載して下さい。

人

1.17メッセージ欄 (配人は任意です。)

阪神淡路大震災によるご世帯の方々の御不幸を心よりお祈り申し上げます。私は震災後、いっしょネットワーク52班としてボランティアに日々参加しております。これからも私の生活を終えるまで体に留意しながら頑張りたいと思います。

「1.17メッセージ」応募用紙

あの時、力をあわせて頑張った事を忘れない。

あの時、初めて販売出来た時を忘れない。

あの時、商品を買って頂いたお客様の笑顔を忘れない。

いろいろ忘れたい事はあっても、

苦しくてもこの目標に向かって頑張った

4-67-7を忘れない。今、頑張ろう
と思う。

(お名前) 佐々木 和佳

(年齢) 28

(ご住所) 兵庫 都道府県 伊丹市・郡